

2009年(平成21年)

1月21日号 №210 こちら

年7回(4・6・8・10・12・1・2月)発行

発行 市川市消防局

〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号  
TEL 047-333-2111㈹ FAX 047-333-8181  
ホームページ <http://www.city.ichikawa.chiba.jp/fire/>

1119

消防イシバシアーボ  
☎ (333) 3636

火災・地震・気象など各種情報をお伝えします

火災・救急件数(12月末日現在)

◆火災 126件【前年比 ±0件】

◆救急 17,789件【前年比 -1,512件】



消防局長 矢作政雄

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、平成21年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、消防行政に対しまして皆様の深いご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと中国・四川大地震や岩手・宮城内陸地震が発生するなど国内外で大きな地震災害が続いたほか、近年の異常気象により全国各地で記録的な豪雨による被害など自然災害が猛威をふるいました。また、食の安全性に対する意識の変化、物価の上昇による生活の変化など、日常生活に不安を覚えた1年でもありました。

こうした状況の背景に、消防関係法令の改正が行われ、消防の広域化の推進や、住宅火災による逃げ遅れ被害者の抑制を目的とした住宅用火災警報器の設置の義務付け、救急業務の需要拡大と救命処置の高度化への対応など、市民の生命・財産等を守るという我々消防の責務は、ますます大きなものとなっています。

市民の皆様の信頼と期待に応えるため、消防組織の基礎強化を図り、積極的に取り組んで参りますので、本年もより一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。市民の皆様のご健勝ご多幸を心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



消防団長 祖山 晏宏

新年あけましておめでとうございます。

平成21年の輝かしい新春を迎え、市民の皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。  
新年あけましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

# 阪神・淡路大震災の教訓を忘れずに 地震発生時の出火防止について

平成7年1月17日午前5時46分。被災者30万人以上、負傷者4万人以上、死者は6,400人を超えた阪神・淡路大震災の発生から14年が経ちました。この大震災では、同時に多発的に火災が発生し、それらのいくつかの火災が合流し市街地大火となつて拡大しました。出火原因としては、電気ストーブや配線などの電気関係や、ガストーブやコンロなどのガス関係、また石油ストーブなどが主なものとして挙げられており、火災により多くの尊い命が失われてしまいました。

他の例として、大正12年の関東大震災、平成5年の北海道南西沖地震などでも地盤による火災が大きな被害をもたらしており、地震発生時に出火防止に努めることが被害を軽減するうえでとても重要です。

## 初期消火

大きく揺れている最中に無理をして火を消そうとする、調理器具が落ちてきてやけどをするなど火災が大きくなれば火災をもたらすことがあります。万一、周りの安全を守ることが大切です。丈夫な机やテーブルの下にもぐり、突然大きな揺れに巻われたときに、まずは立ち寄って自分の身の安全を守ることが大切です。慌てて屋外に飛び出したりせず、そのままつから火の始末をしましよう。

## 電気火災を防ぐ

最近、地震による大きな揺れを感じて自動的にガスの供給を遮断するライコンメーターや、設置が進んでいますが、揺れがおさまった後は、念のため栓を閉めてガス漏れを防ぎましょう。また、プロパンガスを使っている場合は、ボンベをエーンと固定するなどを転倒防止を行いましょう。

## 石油ストーブの対処

最近の石油ストーブは、対凍自動消火装置が付いています。過信は禁物です。避難などの前にには火が消えたことを必ず確認しましょう。もし石油ストーブが転倒して出火したら、慌てずによく火が小さいうちに消火しましょう。

初期のうちは消火器などで十分に消すことができます。大声で隣近所に声をかけ、みんなで協力しあつて火がついてしまっても、火が燃え広がる前に消火しましょう。

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。文化財防火デーの制定は、昭和24年1月26日に奈良県の法隆寺金堂が炎上し、宝の十二面壁画が焼損したことによって行われました。火災の原因は壁画の模写をしていた作業員が保温用に使用していた電気炉が高まり、昭和25年に文化財保護法が施行され、法隆寺金堂の焼損の日であること、1月26日が1年のうちで最も火災が多い日であることを、文化財防火デーと定めました。

2月が1年のうちで最も火災が

抜いていくようになります。また、電気の復旧後フレーカーを戻す前に、転倒したままの電気器具やガス漏れなどがないか確認をしましょう。

## 文化財防火デー 消防総合訓練

「みんなで守ろう！文化財」



○午前9時から  
妙好寺(妙典1丁目11番)  
南消防署(397-0119)  
問合せ

○午前10時から  
中山法華経寺(中山2丁目10番)  
消防局警防課  
(平日 午前9時から午後5時)

○午前9時から  
市内2箇所で実施します

文化財防火デー 消防総合訓練

## ガス漏れを防ぐ



初期消火には消防器の使用がもつとも効果的です。普段から地域の防災訓練などに参加し、消防器の使い方を覚えて体験しておくこと

毎年1月26日(木)・27日(金)  
午前9時から午後5時まで  
市川市消防局 5階ホール  
平成21年1月26日(月)から  
午前9時から午後5時まで  
※定員になり次第締め切り

各消防署にて受付(電話受付不可)  
4,000円  
120名  
市内在住または在勤者に限定

※ただし、平成21年2月16日(月)時点で定員に達していない場合は、市外の方でも受け付けます。

問い合わせ 消防局予防課 電話 333-2116  
(平日 午前9時から午後5時)

## 普通救命講習



○日時 平成21年2月15日(日)  
午前9時~12時  
○場所 八幡1丁目8-1  
市川市消防局  
5階ホール  
○定員 60名(無料)  
※申込みは、平成21年2月7日(土)  
午前9時から受付を開始します。  
消防局 電話 333-2111(代)  
~命をつなぐ連系フレーム~

火のしまつ 君がしなくて 誰がする